

◆半紙一行たて書きに臨書して下さい。出品料440円

第十回

1、字句「臣繇」

2、形式「半紙タテ使用。中央に「臣繇」と臨書し、左余白に落款「○○臨」と書き入れる。

3、概観「私の好きな楷書のひとつに鍾繇の「薦季直表」があります。「薦季直表」については、覆刻に覆刻が重ねられて、古来より「真偽」について疑問視されているのが大方の見方でした。ところが、一九八四年第六期「書法」(上海書畫社)に「薦季直表」の真跡本が原寸大で紹介されました。真跡本は唐代から転々と清末まで伝わり、行方不明とされていましたが、「書法」で紹介されたものは、真跡本の影印されたもので、まさしく一大発見であり、真偽論争は決着することになりました。この鍾繇の書は、王羲之の学ぶところとなり、唐代に入って虞世南、褚遂良が、宋代にも多くのの人に影響を与え、明代に入って祝允明の学ぶところとなり、清朝に入ると劉石庵に強い影響を与えています。

4、各字のポイント

臣 一画目の縦画は太さを強調した画となっているが、「薦季直表」にはよく見られる。横画は皆同じ方向に書かれているが、三画目と六画目の縦画は質・方向共に異なる。

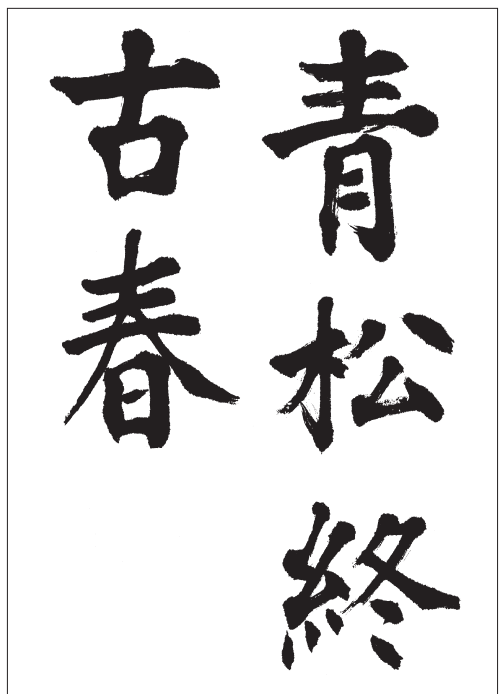
繇 「薦季直表」は総じて扁平で、ずんぐりとした向性となっているが、偏と旁の間を広くとって底辺をそろえることにより、安定性を増している。多くは偏と旁では幅があるが、「繇」は差がありません。偏と旁の一面目は右から左へ書く。



せん きちやくひょう しょうよう
薦季直表・鍾繇

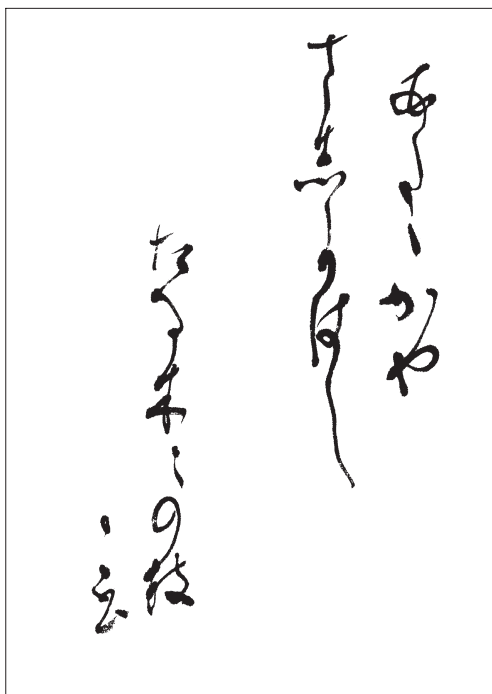
昇試第三部 (漢字・かな) (予告) (三月二十二日締切)

平岡華雪先生書 青松終古の春(呉燼)

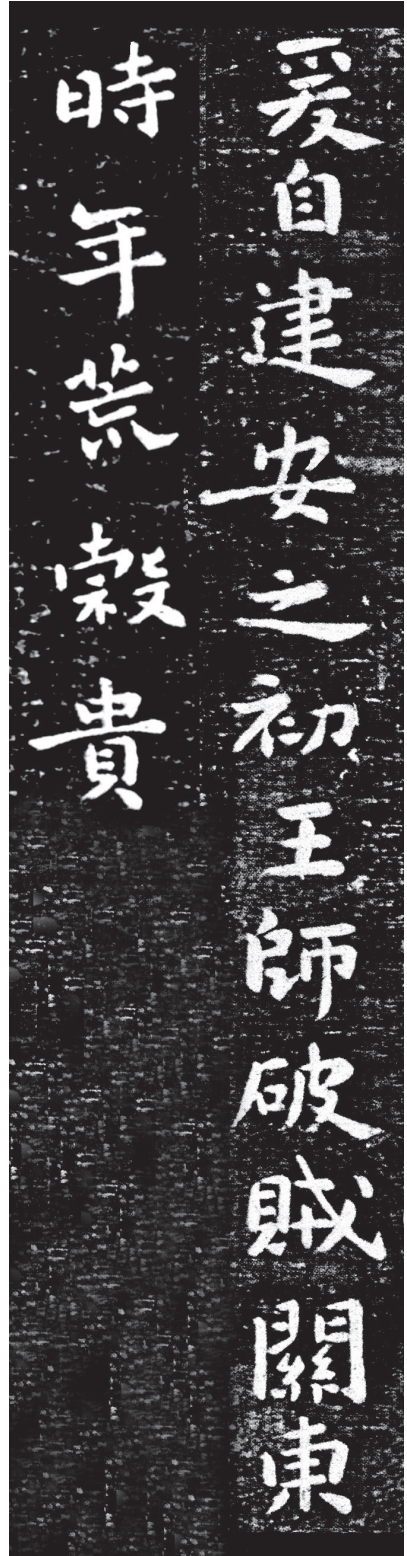


訳：みさおを変えぬ青々たる松は永久の春を成している。

平岡華雪先生書 あたかやさしかはしたる木々の枝(久保田万太郎)



薦季直表 鍾 繇



爰自建安之初。王師破賊關東。時年荒穀貴。

※随意部参考（半紙・条幅）としてもご利用下さい。抜粋可。

随意部半紙は無料。随意部条幅は一枚目無料、二枚目から五五〇円。

バーコード券に「条臨」とご記入下さい。名簿は条幅部で「(臨)」と表示されます。

一字書（二月二十二日締切）

課題

峻

- (1) 書体自由
- (2) 半紙タテ ※ヨコは中止
- (3) 落款は余白に調和を工夫し書き入れる
- (4) 出品料 四四〇円
- (5) バーコード券貼付 太枠内の臨昇の隣の空欄に

一字と記入 段級は無記入

研究部 課題 (二月二十二日締切)

(課題)

有志事竟成

(読み) ころごしあらば、ことついになる。
 (意味) しっかりした志さえあれば、結局は成功する。

(出典) 後漢書

▽注意

(1) 半切にタテ一行書きのこと。

(2) 書体は自由。

(3) 落款は「考亭書」と書き入れること。雅印は無用。

▽出品要項

(1) 資格—推薦、準推薦、推薦合格者(漢字・随意・かなのいずれかで推薦格以上であればよい。また同人、準同人も歓迎)

(2) 締切—二月二十二日必着

(3) 成績発表—書廷四月号誌上

(4) 出品料—九四〇円同封

(5) 出品方法

ア、出品は一人一点とする。

イ、左の出品票(私製)を作品の左下にぶら下げて貼付する。

の	り	し	ろ
研 究 部			
2 月 22 日 締 切			
(支 部 名)		(姓 名 (号))	
フ		リ	
ガ		ナ	
5 センチ			

10 センチ

令和5年度研究部カリキュラム

一月号	2/22	漢字一行書	漢字	○
二月号		(昇試のため休み)		
三月号	4/22	古歌		○
四月号	5/22	一字書(半紙)		○
五月号	6/22	現代歌		○
六月号	7/22	漢字臨書		○
七月号	8/22	現代文		○
八月号		(昇試のため休み)		
九月号	10/22	扁額 ½		○
十月号	11/22	かな臨書		○
十一月号	12/22	多字数(半切)		○
十二月号	1/22	実用書		○

※令和五年度第1回課題(2/22締切)は「漢字一行書」です。推薦格以上の方が有資格者です。

研究部は出品者が新旧入り交じり活気に溢れ、自己開発を推進していきます。本年度もより多くの出品有資格者のチャレンジを期待しています。

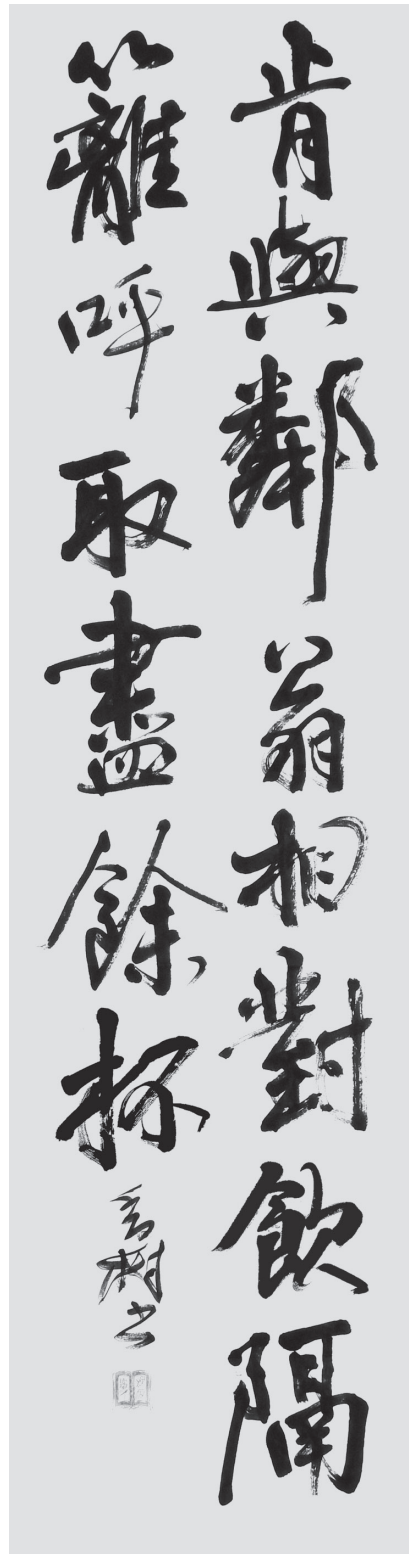
- ・「書廷大賞」「書廷準大賞」は皆出品者対象です。
- ・「漢字部門賞」は漢字〇印五回出品者が対象です。
- ・「かな部門賞」はかな〇印五回出品者が対象です。

特典 各賞取得者は同人、準同人、学生部審査員への道が開かれる。なお、準推薦・推薦格でこの賞を授与された者は、推薦・準推薦への昇格資格とする。

出品料 九四〇円

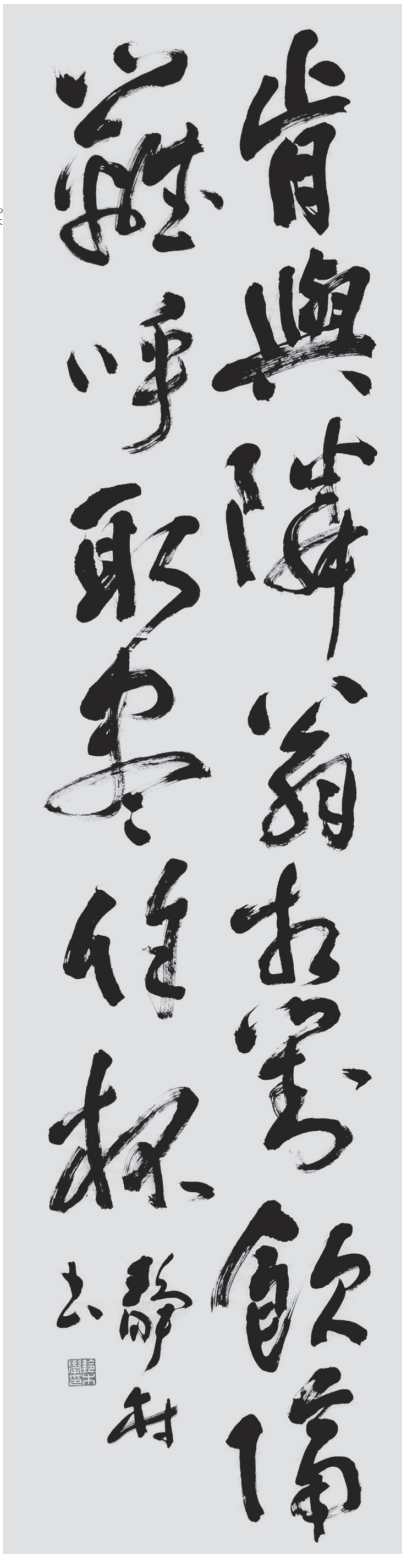
A
高橋香樹会長書

肯與隣翁相對飲 隔離呼取盡餘杯 (杜子美)
肯て隣翁と相對して飲まんや、籬を隔てて呼び取りて余杯を尽くさしめん。



B
鈴木静村先生書

今回は行書単体の作とした。文字形は、正方形・長方形となると、単調な作となる為に、不定形とし、少しでも行の流れを変化させることができるよう試みた。「鄰」は「隣」で可。字典にあたってみて下さい。墨継ぎは「飲」と「取」。



縦画の動き、引き緊まりは作品表現上の主要ポイント。作品を掲げ見入っていると、まずこの縦画の諸相が眼に入る。與 下辺二点離して打つ。蘭亭「興、興」参照。取 又 上下二つの点として。餘 草体多い。字典で確実に。

訳：して隣のおじいさんと差し向かいで飲みませんか。垣根ごしに呼びよせて、残りの酒を飲みほさせましょう。

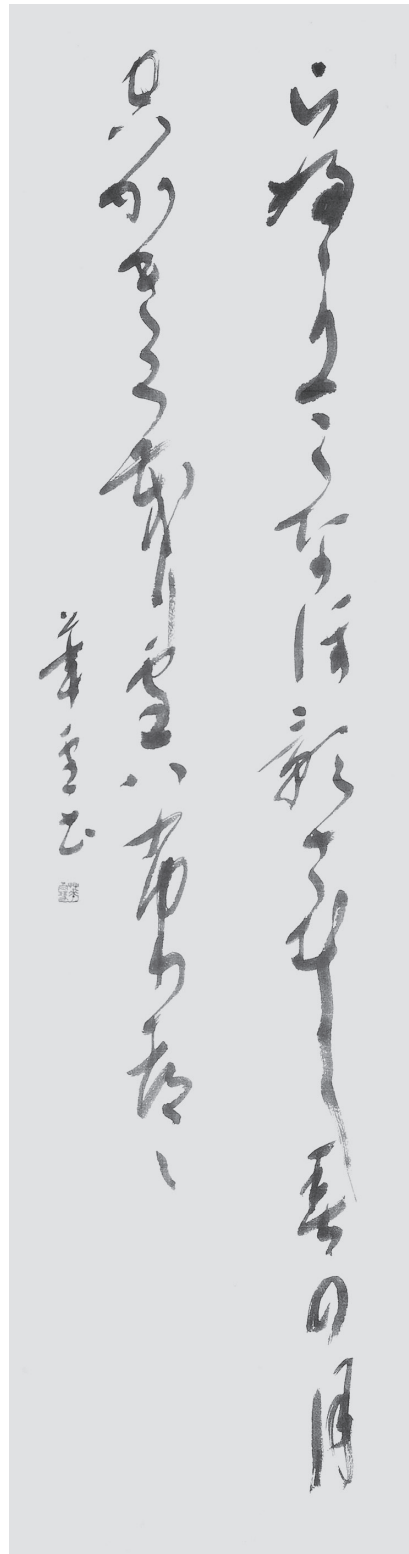
予告 昇試第一部漢字(三月二十二日締切) 山童揖客松邊坐 却背春風掃落花(黄鎮成)

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点(バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
 - ・二枚目からの出品(バーコード券の条漢を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

A

平岡華雪先生書

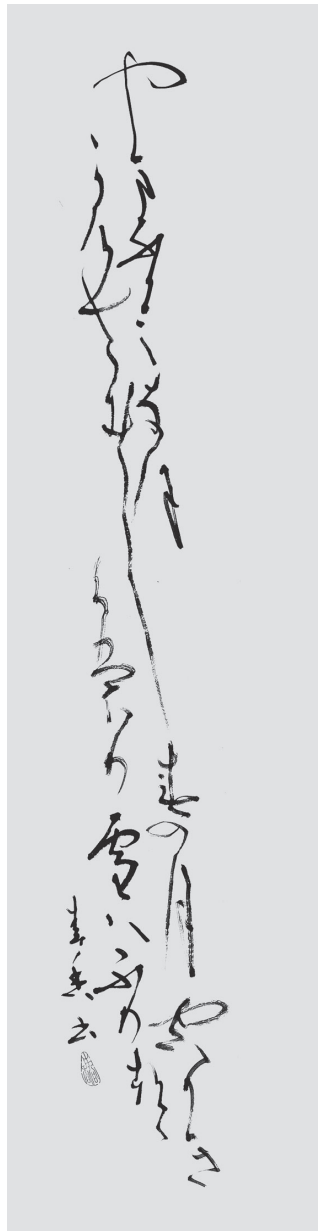
山ふかみなほかげさむし春の月空かきくもり雪はふりつゝ、(新古今和歌集 越前)
山婦可三なほ影さむし春の月空かき久茂り雪八布利都、



B

石原春香先生書

や万ふ可三な保可介さむし春の月空可きく裳利雪八ふ利都、



嘉陽門院越前 生没年不詳 鎌倉時代初期に活躍した女流歌人。三十六歌仙の一人。伊勢神宮大臣公親の娘。

学び方

歌意：山が深いので今もなお光は寒い、春の月よ。空は一面に曇り、雪は降りつづいて。なをかげさむし「なほさむし」の余寒の常套句。
・行の大きなゆれ、変化そして余白を考えて表現してみました。一行目に二行目をよりそうように書いて山の深さへと流れる様にと表現してみました。

予告 昇試第一部かな (三月二十二日締切)

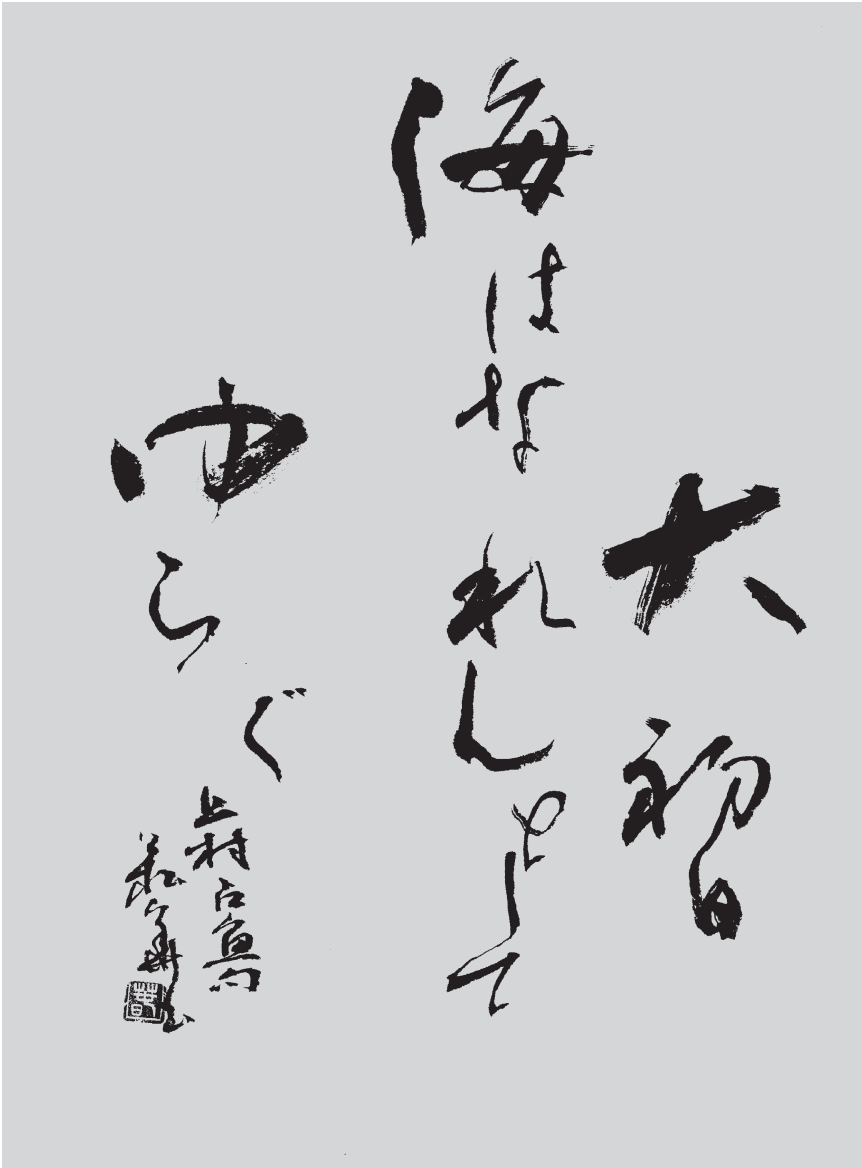
あしひきの山谷越えて野づかさには今は鳴くらむ鶯のこゑ (万葉集 山部赤人)

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条かを○で囲み(1)と記入する。)
 - ・二枚目からの出品 (バーコード券の条かを○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

小暮 菘華 先生 書

大初日海はなれんとしてゆらぐ
上村占魚

雄大な景色を十七文字に詠み込み込み圧倒されます。
○初句、「大初日」の表現は苦勞するところ。重厚に、しかも思い切り良く大胆に…。
○二句目、日の登りゆくさま。
○三句目は、ゆらぎを持たせて表現しました。



上村占魚うえむら ちかこ (一九二〇～一九九六) 熊本県人吉市生まれ。本名武喜。俳人、随筆家。東京美術大学卒。高浜虚子、松本たかしに師事。「ホトトギス」同人。「みそざい」主宰。熊本ではどちらかといえれば埋もれた存在らしいがこの句の視点と表現の凄さに驚く。句集に『鮎』『上村占魚句集』評論、随想集「占魚の世界」著書『霧積』『壺中の殿堂』『愚の一念』等。

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。出品料550円。

①バーコード券右空欄に漢かと記入 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

酒は知己に遇って飲む(中峯広録)
訳：知音(自分を知ってくれる人)にあらざれば語らずの意。

〈右行が勝負〉

右行の布置がポイント。「遇」の之繞をのびやかに、右辺からのハミ出しは不可。三字の字間もよく、中心が整っていること。しかも、線が活き活きであること。



酒 遇 知
己 飲

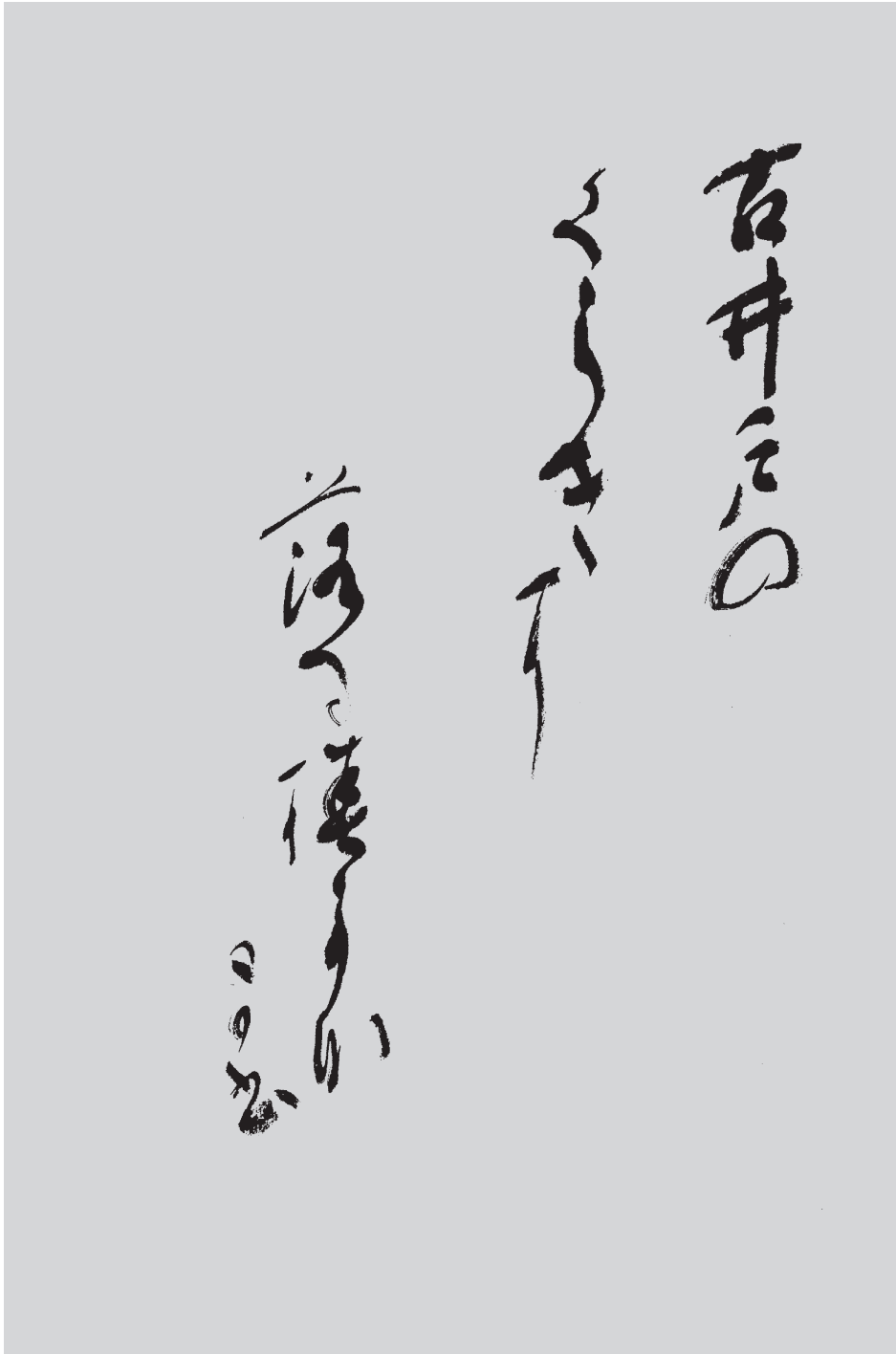
◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

①漢字部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

古井戸のくらきに落る椿かな (蕪村)
古井戸のくらき耳落る椿かな

〈筆のまにまに感有り〉
三行書きの一般形。最初の「古井戸」ここで硬くなると失敗。淡々という気持ち。「井」四画目は長くして余白をとりたい。「くらき」は主調どころ、順次筆圧を強めたい。「き」一画目は左へ張り出しうねりを。「耳」は「き」の末画に寄せ、すっきりと払う。「落る」渴筆の部分、筆を鎮めて。「椿」墨継ぎ、「可那」と連綿「那」キレよく。



予告 昇試第二部かな (三月二十二日締切)

青柳のかつらぎ山のあさみどり霞たなびく峰のはる風 (本居宣長)

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

①かな部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

石田 愁 華 先 生 書

別離已昨日（杜甫）
別離べつり 已すでに昨日きのう

訳：その別離も、いまはもう、昨日のこととなってしまった。

別離已昨日
別離已昨日
別離已昨日

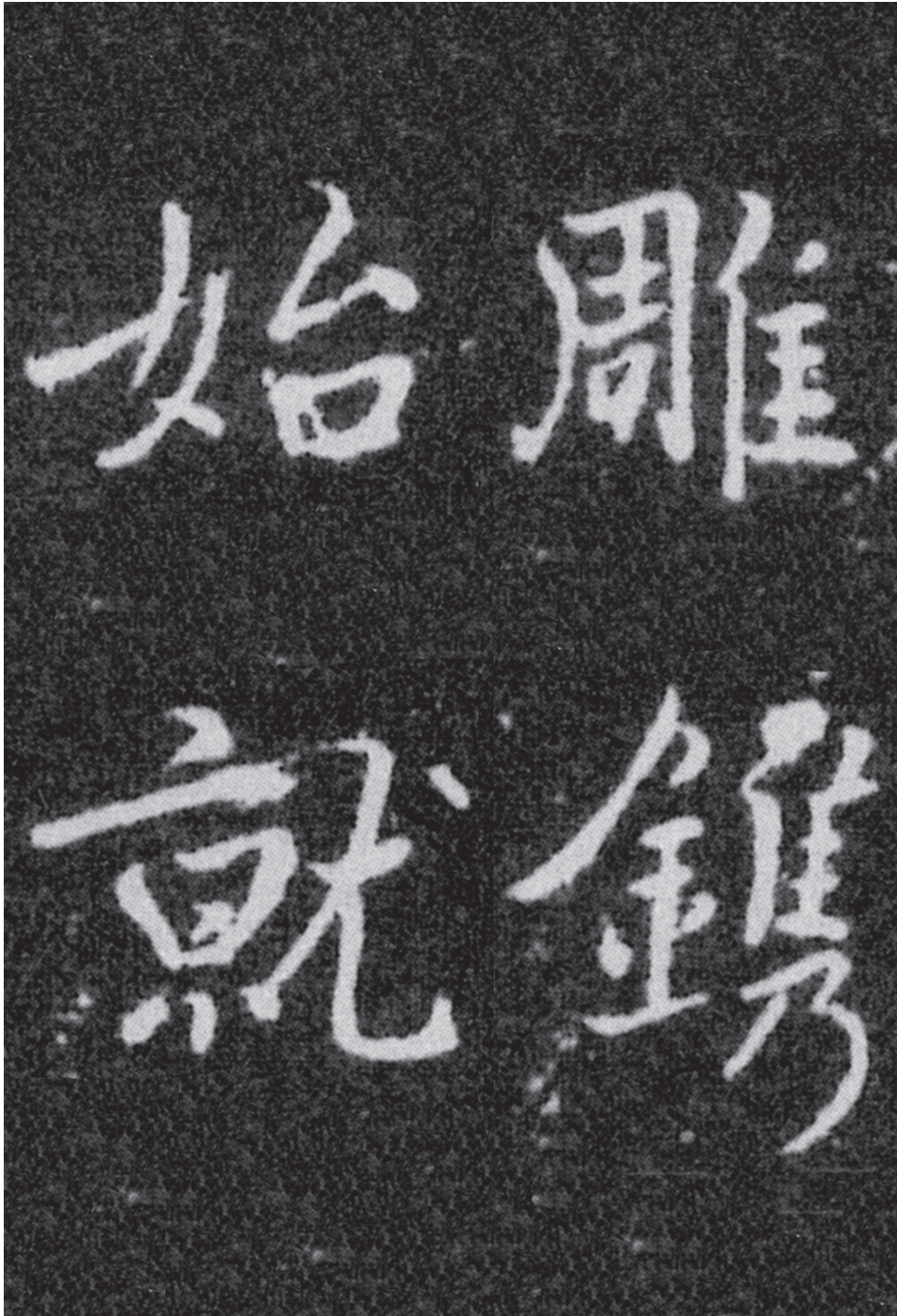
愁華
石田



予告 昇試第二部漢字（三月二十二日締切）

帯甲満天地（杜甫）

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円。



褚遂良(唐)

雕鑄始就

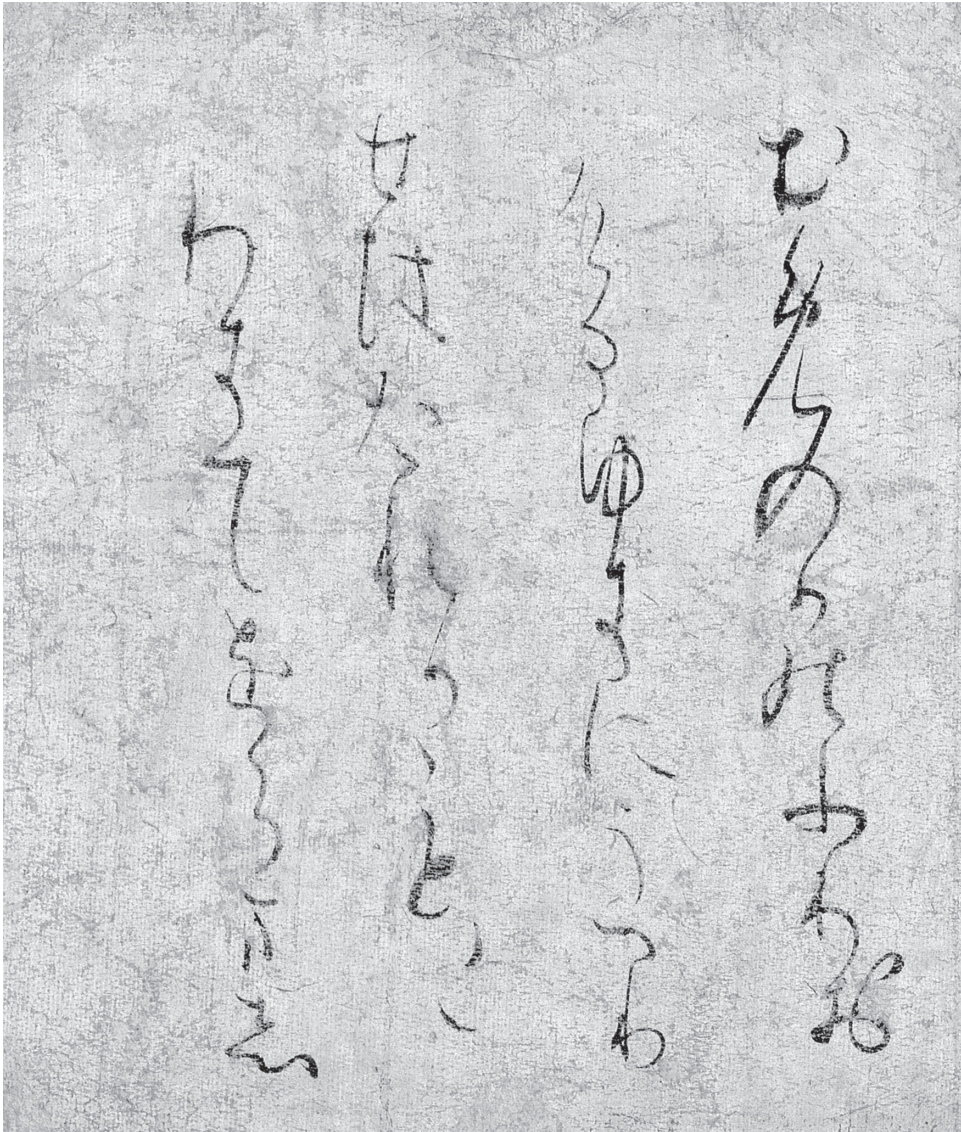
北周の詩人・庾信「枯樹賦」

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

随 意 部 参 考

伝
紀
貫
之
筆

む免^めの可^か能^のふ利^りお介^けるゆ支^きにう^つ利^りせばたれ可^かことぐわ支^きてをら万^ま志



寸松庵色紙(二玄社)

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

稲畑曄穂先生書

石原春香先生書

課題2 (初段階以下)

課題1 (初段階以上)

大急ぎにぞんざいな読み方をする
 今日の人びとは、いい書物をゆっくり
 味わうときには、それから輝き出す
 靈妙な力をもはや知らなく。

試みに降る雪の一片を帽子なり袖な
 りに受けて細かに検査し見れば、綿や毛
 のようなものではない規則正しい六稜形
 の結晶を成している事がわかる。

課題1 (初段階以上)

試みに降る雪の一片を帽子なり袖なりに受けて細かに検査して見れば、綿や毛のようなものではない規則正しい六稜形の結晶を成している事がわかる。

『雪の話』寺田寅彦

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択。
- (2) ペンまたはボールペン(黒色)を使用のこと。青インクは不可。
- (3) 段級欄は本人が記入(色は黒)はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位に)次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。①硬筆部②支部名または都道府県名③氏名または雅号④新
- (5) 会員は無料・会員外は四六〇円

課題2 (初段階以下)

大急ぎにぞんざいな読み方をする今日の人びとは、いい書物をゆっくり味わうときには、それから輝き出す靈妙な力をもはや知らない。

(ロマン・ロラン)